様式６（要提出）

特定類型該当性の自己申告書

本学においては「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いしております。

ご自身の立場について、次ページのフローチャートを参照いただき、**申告書の該当の項目にチェックを入れてフローチャートと共にご提出ください。**

作成日：　　年　　月　　日

自署＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【確認結果】フローチャートの結果を下表に記入してください。

該当する・該当しない　のいずれかを丸で囲んでください。

	類型①	類型②	類型③
結果	該当する　・　該当しない	該当する　・　該当しない	該当する　・　該当しない

□　**①、②、③のいずれにも該当しない場合は、チェックを入れてください。**

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定

（　　）

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、
　　奨学金の受給通知もしくは申請書など

（　　）

※特定類型該当性の判断について、不明な場合は下記にお問合せください。

学部生・大学院生・研究生については教務課

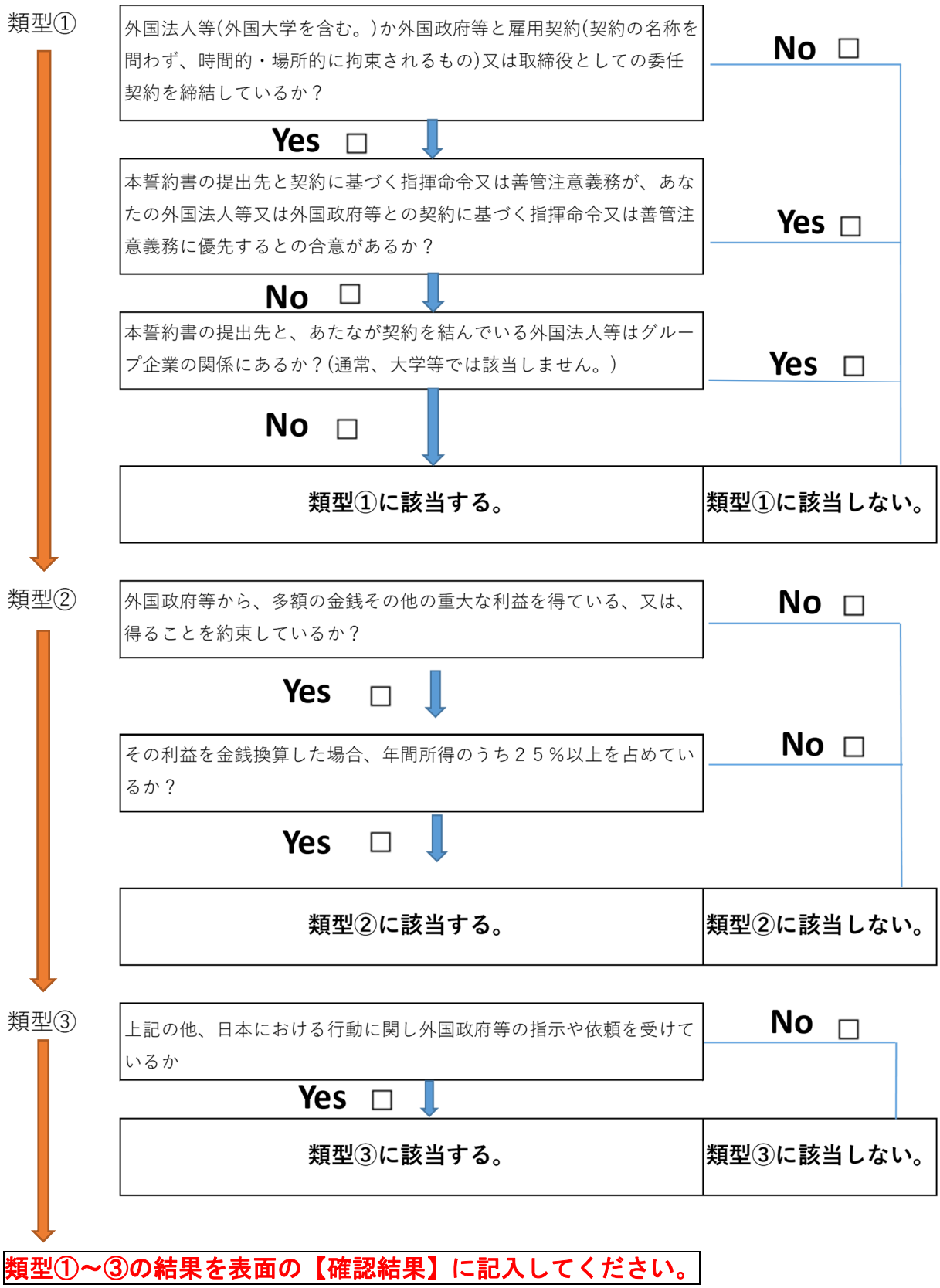
留学生（入学試験）については入試課

教職員については法人総務課

研究員については教育研究支援課

様式６（要提出）

特定類型該当性判断のフローチャート（該当枠に☑を記入）



類型①～③の結果を表面の【確認結果】に記入してください。